

広島の緑を考える講演会 ～豊かな趣きのある都市美を求めて～

【講演プログラム】

『街路樹の樹冠最大化で都市が変わる』

講師 千葉大学名誉教授 藤井英二郎 氏

それぞれの街を彩ると共に、多大な環境貢献をしてくれる「街路樹」。身近にありながらも公園樹のように意識される機会は少ない「街路樹」。整備されて久しい街路樹は各々街の顔として機能しながらも、倒木や舗装の持ち上がり等の課題に直面している箇所も少なくありません。加えて、公共予算が圧縮される中で、強剪定が繰り返され、樹木生理上も景観的にも芳しくない場面に遭遇することも多くなっています。

これらの課題を克服しつつ、豊かな緑量・緑陰を確保していくため、街路樹の目指すべき機能や姿を今一度見つめ直す時期が来ております。

東京都では2020年に向けた行動計画の一つとして、街路樹の樹冠最大化を図り、緑で都市を変える取組が始まっています。

広島に於いても都市の豊かな緑は戦後復興の象徴としても重要な役割を担っています。

国内外を始めとして来訪者が年々増加する中、益々その役割は増していきます。

また、2020年全国都市緑化フェアを広島で開催する機会を捉え、さらなる緑に対する意識を市民と共に醸成していきたいと考えております。

このたび、緑を通じた街づくりの発信・牽引の第一人者である千葉大学名誉教授の藤井英二郎先生をお迎えし、街路樹の機能を始めとして、様々な都市での事例等を紹介して頂く機会を設けることになりました。

広島の緑が豊かに愛される存在となっていけるようお願い、多くのご参加を頂けますようお願いいたします。

【日時】平成30年1月24日（水）

受付:14時30分 開会:15時 閉会:17時（講演会 無料）

先着：300名

【会場】アークホテル広島駅南 4階 鶴の間（広島市南区西荒神町1-45）

電話 082（263）6363

※17時20分より交流会 千鳥の間（会費：4,000円/人）を行います。

【講師紹介】千葉大学名誉教授 藤井英二郎 氏



平成28年3月末まで千葉大学園芸学部で37年間、環境植栽学の講義と実習を担当しながら、樹形・根系と剪定・土壌の関係、植栽・緑地の生理・心理的機能の解析、庭園構成の史的考察を進め、街路樹をはじめとする都市緑化の課題、庭園復元などに取り組んできた。

主著:『見る庭と触れる庭』（淡交社）

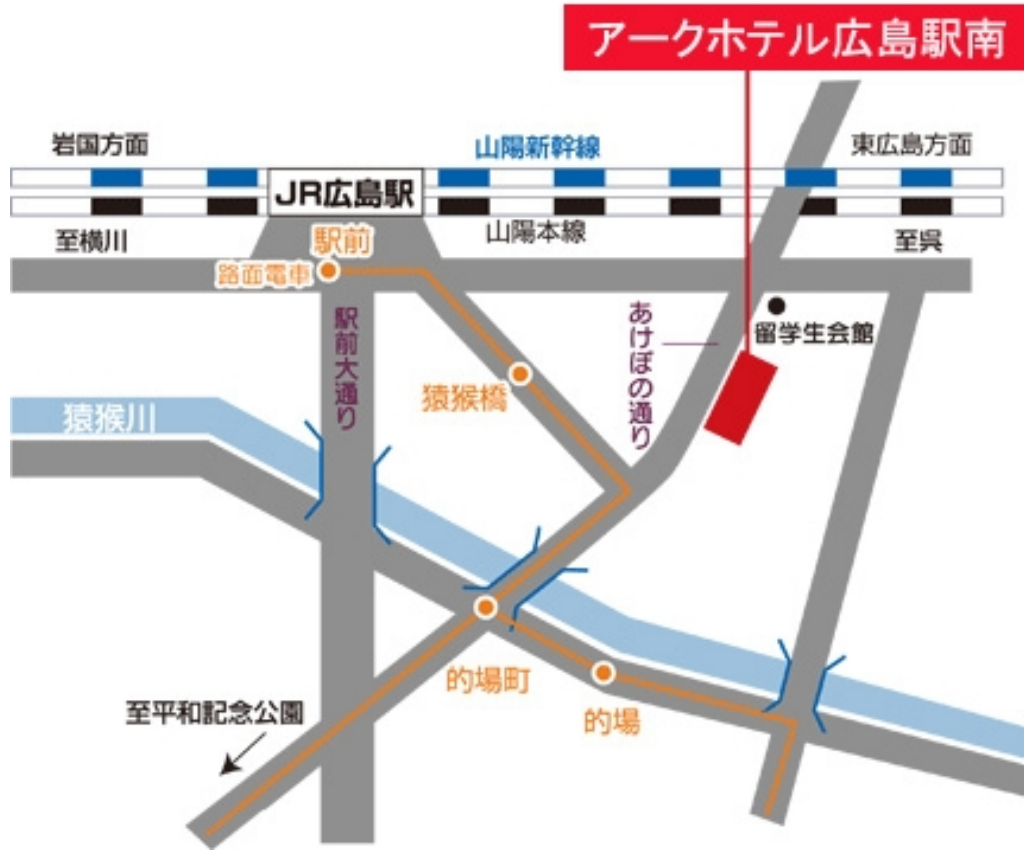
『樹木からのメッセージー樹木の危険度診断』（訳書、誠文堂新光社）

【主催】一般社団法人広島県造園建設業協会 一般社団法人日本造園組合連合会広島県支部
一般社団法人広島市造園建設業協会 一般社団法人日本造園建設業協会広島県支部

【後援】国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市

会場地図

アークホテル広島駅南 4階 鶴の間（広島市南区西荒神町1-45）電話082（263）6363



広島緑を考える講演会～豊かな趣のある都市美を求めて～ 参加申込書

※参加申し込み締め切り 平成30年1月13日(土)

下記に所属団体名・会社名、参加者役職・氏名をご記入いただきFAX又はメール送信してください。

尚、講演会後に同ホテル内で交流会を予定しています。参加される方は該当欄に○してください。

所属		講演会	交流会
役職・氏名			
役職・氏名			
役職・氏名			
役職・氏名			

⇒ 送信先FAX番号 082(275)5908

⇒ 送信先メールアドレス：kenzou@galaxy.ocn.ne.jp

【問合せ先】一般社団法人広島県造園建設業協会 TEL：082(272)0770

※電話による問い合わせの際は右記時間内をお願いします。事務局員出勤日：火・木・金曜日 9:30～14:00